

湘南ライフタウン 活性化指針 概要版

未来へつなぐ、住み続けたいまちを目指して

住みたい 住み続けたいまち 湘南大庭



めざすべき将来像①

きょう せい
共生

色々な人々が暮らし、
集い「助けあう」ことができるまち

取組方針

01 色々な人々、色々な世代が 交流するために

- ① 地域住民の相互のネットワークや新たなコミュニティが生まれるよう、様々なライフスタイルを持つ人が関わりあえる事業などを展開する
- ② みんなが気軽に、気持ちよく交流できる場所を発掘し、活用する

02 顔が見え、お互いさまと思える コミュニティづくりのために

- ① 地域全体で挨拶からはじまるまちづくりを実践する
- ② ボランティア活動や地域活動を充実させ、地域の一層の活性化につなげる
- ③ つながりや助けを必要とする人を孤立させない仕組みをつくる
- ④ デジタル化の推進や役員の負担軽減を図ることで、自治会・町内会を活性化させる



03 持続可能なまちづくりのために

- ① 誰もが暮らしやすいまちづくりの基盤を維持・改善する
- ② 空家、空店舗のリノベーション、利活用を進め、若い世代やファミリー層の住み替え・移住につなげる
- ③ 現在の良好な住環境を維持しつつ、柔軟な視点で、時代に合ったまちづくりのルールの見直しや住環境の改善を促す
- ④ 大学等と連携し、まちづくりや住民の健康増進などの課題解決を図る
- ⑤ 地域への投資促進とスモールビジネスのスタートを支援する仕組みをつくる

04 楽しみながら地域全体で 子どもを見守り、育てるために

- ① 多世代が一体となるような体験を創出する
- ② “子どもを地域全体で育てる”意識の醸成とサポート
- ③ ふるさと意識を育み、将来湘南大庭で子育てをしたくなる契機づくりをする

05 デジタルでつなぎ、 つながるために

- ① デジタル環境の整備とそれを活用した生活支援を実践する
- ② 誰もがデジタルに親しめる環境をつくる

地域活性化のための パートナーシップ

住民等が実施する活性化への
取組に賛同し、
積極的に連携・協力する



住民や
地域活動団体

当事者として
活性化に取り組む



- 公共施設や公共インフラ等のハード面の支援
- 住民への生活支援等のソフト面の支援
- 地域で活動するそれぞれの主体が円滑に連携できるよう支援・調整を行う

めざすべき将来像②

せい さい
生 彩

誰もがいくつになっても
「楽しみを見つけられる」まち

取組方針

01 イベント等によって 楽しみを創出するために

- ① 住民がすすんで参加し、地域の魅力を再発見できるようなイベントを充実させる
- ② 地域に数多く存在する公園を有効活用する
- ③ 住民それぞれがもつ趣味や特技を地域に還元する
- ④ イベントを通じて、農業に触れる機会を提供する

02 自然を守り、活かすために

- ① まちの大きな魅力である豊かな緑や水辺の保全・美化活動をすすめる
- ② 自然を身近に感じ、触れることができるイベントを充実させる

03 地域の賑わいを創出するために

- ① 地域の価値を高め、観光にもつながるような取組や場所の整備を図る
- ② 人々が交流できて賑わえる、新たなランドマーク・賑わい創出の拠点をつくる

めざすべき将来像③

はっ しん
発 信

湘南ライフタウンらしさを
内と外へ
「発信し続けられる」まち

取組方針

01 まちのイメージを形作り、 郷土愛を育てるために

- ① まちの利便性、魅力を改めてブランド化する
- ② 地域に愛着と郷土愛を感じられる風土を醸成する

02 まちの魅力や情報を 地域のみんが知るために

- ① 市民センターなど地域の情報拠点を活用して、必要なタイミングで情報の提供と発信を可能にする
- ② どの世代も活躍・活動できるよう、情報発信の方法を工夫する

03 まちの魅力や情報を幅広く、 効果的に伝えるために

- ① 地域の持つ魅力をメディアに取り上げてもらえるよう積極的にアピールする
- ② このまちに住む楽しさ・わくわく感が伝わる情報を発信する
- ③ 動画やSNSを使って、若い世代が関わりたくなるようなシティブロモーションを行う

湘南ライフタウン活性化指針および、
指針を作成した湘南大庭の未来を
考える会議について詳細はこちら▶
(藤沢市役所ホームページ内)



湘南ライフタウン
活性化指針



湘南大庭の未来を
考える会議